VOLUNTEER COMMUNICATION
ACTIVITY REPORT

shoichi www.tasukeai0.com

廃棄ゼロがこども達の未来を創る

TASUKEAI 0 PROJECT

TASUKEAI 0 PROJECT START!



カンボジアプノンペン市内孤児院にて

支援の輪の拡大を！スタッフ皆の願い

はじめまして。わたし達はTASUKEAI 0 PROJECTを運営する株式会社shoichiです。『廃棄0がこども達の未来を創る』をキャッチフレーズに衣料品を通じて日本と海外をつなぐ事業に取り組んでいます。
このTASUKEAI 0 PROJECT REPORTを通じてわたし達の事業の取り組みと、それを通じて出会うたくさんの人たちの活動のようす、こども達の笑顔をお届けします。
今回は(株)shoichiスタッフ高倉がスタッフ研修で初めて訪れたカンボジアの感想をREPORTします。

初めて訪れたカンボジア！shoichiスタッフ研修 REPORT

子供たちに学ぶ機会を提供をしたい！

●2019 年 4 月末～
TASUKEAI 0 PROJECT を運営する 株式会社 shoichi はカンボジア研修を実施。

初めて訪れるカンボジアに私達はまだまだ貧しい国との印象をもっていました。
実際街の中心部を外れると生活に不自由さも見られました。例えば…交通の主となるバイクタクシー。この仕事をする為ドライバーはその日使うだけのガソリンを PET ボトルで購入する。日々をどう生きるか？そんな印象を受けました。



私たちは TASUKEAI 0 PRPJECT でも支援する孤児院を訪問。
私自身が初めて訪れる孤児院に戸惑いましたが、子供達の歓迎をうけ一緒に遊び、笑い、元気をもらったような気分でした！



TASUKEAI 0 PROJECT

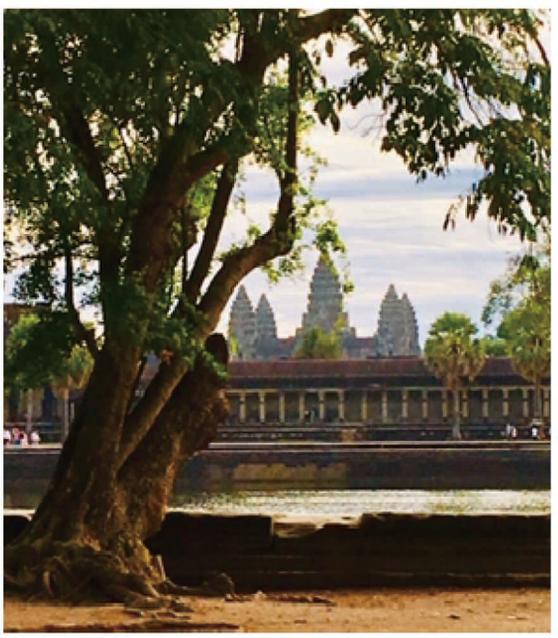
私達の取り組みは、単に物資を支援することにとどまらず、子供たちの学ぶ機会の提供に重点をおいています。就学を希望した児童はプロジェクトの支援を受け日本語を学べます。
他言語の習得は子供たちの活躍の場所を広げ、描く将来の夢を大きくします。
それは、きっと、子供たちの未来に寄り添うことになるでしょう。
廃棄を通じて、もっと沢山の子供たちに早く、大きなサポートができるように。
これが、株式会社 shoichi スタッフ一同の願いです。
たくさんの子供たちの笑顔に出会えます。皆様のご参加をお待ちしています。

アンコールワットで感じる日本とカンボジアの絆

初めて訪れるカンボジアの要所要所で日本との友好関係を知ることができました。
日本とカンボジアの交流は 1603 年徳川家康時代から始まり、その頃からカンボジアに向けて商船が渡航していたそうです。1630 年代には世界遺産アンコールワットに日本人が訪問した記録も残されているそうです。
カンボジアの暗黒時代であるポルポト内戦後、1980 年に上智大学はアンコールワットに遺跡国際調査団を派遣。以降積極的にクメール建築の最高傑作『アンコール遺跡群』の修復を積極的に続けていると知りました。



↑アンコールワットワットで朝日鑑賞！



首都プノンペンに架かる日本との友好橋『きずな橋』

カンボジアの首都プノンペンには市民に愛される橋があります。それは 2001 年メコン河に日本の援助によって建設された『きずな橋』
市内には日本を感じられる『絆ストリート』という一角もあります。



出会うカンボジアの皆さんは親日で友好的。
私達はとても歓迎され、この国が好きになると共にさらに『TASUKEAI 0 PROGECT』の意義をかみしめました。

TASUKEAI SHOP

廃棄在庫販売累計枚数 2019 年 4 月末　1639782 枚

1 買取or寄付
TASUKEAI 0 PROJECT が廃棄在庫を取り扱う

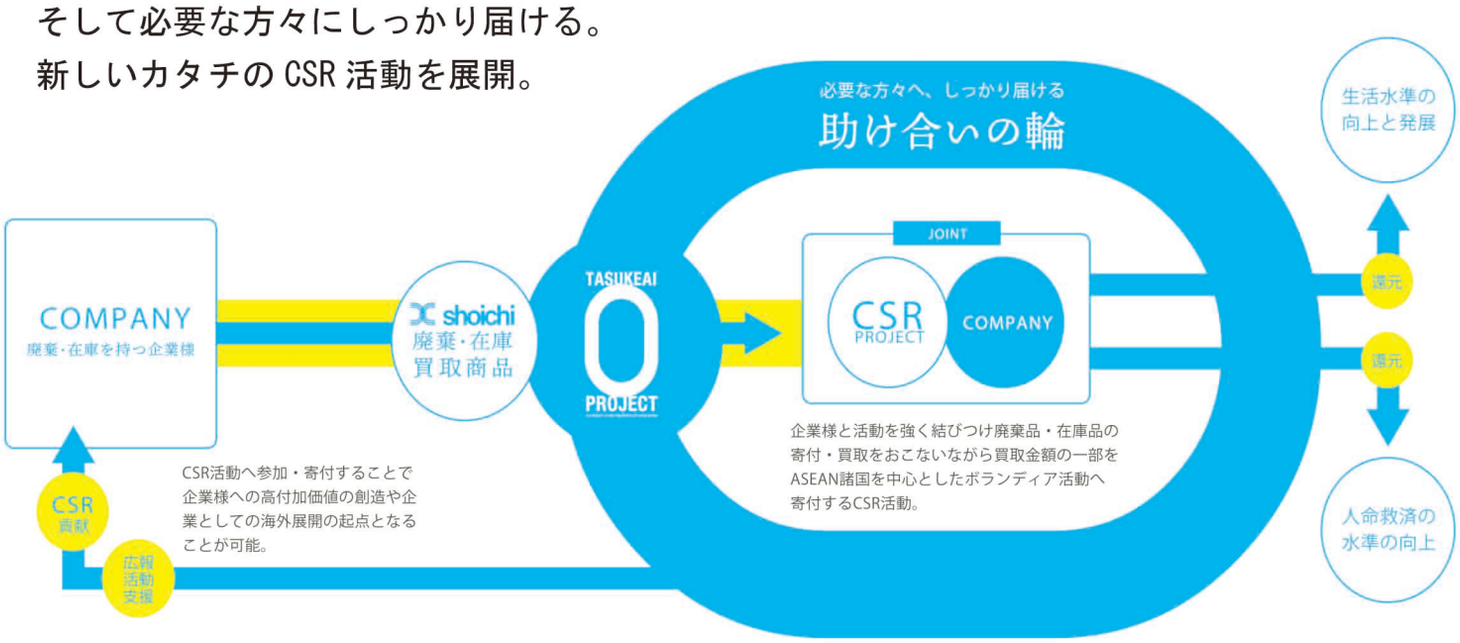
2 現地販売
商品を海外に輸送し販売国・販売条件を守る

3 NPO様へ
売上の一部を寄付する

4 CSR報告
メーカー、ブランド様に成果をご報告

助け合いの輪で在庫に、海外での新しい販路と未来を。

在庫買い取りを通し、助け合いの輪を創りだす。
そして必要な方々にしっかり届ける。
新しいカタチの CSR 活動を展開。



●お問い合わせ　株式会社 shoichi
大阪市中央区南本町 2 - 6 - 5 ファースト船場 301 号室
TEL 06-6258-8173　FAX 06-6258-6113
E-mail / shoichiya@shoichi.co.jp